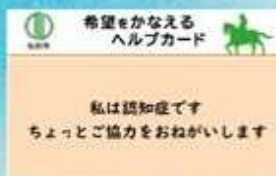
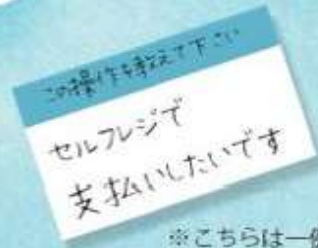


もって安心！使って便利！



希望をかなえる ヘルプカード



「希望をかなえるヘルプカード」は、自分が望んでいること、やりたいことなど、安心してスムーズにできるために、自分が使うカードです。カードには周りの人にちょっと手助けしてほしいことや、わかってほしいことを書いておき、必要な時にだけ見せて使います。



使うメリットは？

- ・自分をわかってもらえる
- ・望みや不安、伝えたいことをわかってもらえる
- ・忘れても大丈夫
- ・話さなくても、伝わる
- ・パニックを防げる
- ・緊急時や災害時の備えになる

本人が望む社会参加を続け、元気に暮らし続けることができます。

地域の方 まちで働く方へ

自分のまちやお店等で、希望をかなえるヘルプカードのことを伝えあっていきましょう。みんなで気軽にカードを使いやすいまちやお店に！

「認知症介護研修・研修東京センター版」カードはこちらからダウンロードできます。



仙台市ホームページから仙台市版希望をかなえるヘルプカードのひな型のダウンロードができます。



ヘルプカードを使っているご本人からのメッセージ（丹野智文さん）認知症本人大使「希望大使」



自分用のカードをつくってみよう！ カードをもって、出かけてみよう！



カードの例文です

家への帰り道を教えてください

目印は〇〇小学校です
そこまで行けば帰れます

ノートに書いて教えてください

あなたのお話を
覚えておきたいです

駅に近づいたら声をかけてください

JR仙台駅で
降りたいです

※カードの内側に、氏名や連絡先を記入できます。

相手にもわかりやすい
ように伝えたいことを
はっきりと書きましょう



自分に合った持ち方で

財布に
入れる

カバンに
付ける

ネーム
ホルダーに
付ける

ヘルプカード等との違いは？

ヘルプマーク



外見からは分からなくても
周りからの援助や配慮を
求める方用

各区障害高齢課窓口など
で配布

義足や人工関節を使用する
方、聴覚障害、内部障害、妊
娠初期などの方が携帯す
るなど個人の判断で利用

ヘルプカード



障害のある方用
災害時などに提示

各区障害高齢課
窓口及び市ホーム
ページにて配布

障害のある方が携帯。
裏面に連絡先等。

希望をかなえるヘルプカード



認知症の本人用。
診断前後から進行後も幅広く利用可

行政、病院、地域包括支援センター、
認知症地域支援推進員、認知症パートナー、
仲間たちが本人と作成・普及

ご本人の望みをかなえる上での不安・不自由
解消のため、自分の意志で内容を記入し、
必要時に利用。